

電力需給に関する検討会合（第13回）

概要

日時： 平成26年10月31日（金） 7:45～ 7:55

場所： 官邸4階大会議室

出席者： 菅 内閣官房長官、宮沢 経済産業大臣、甘利 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、石破 内閣府特命担当大臣（国家戦略特別区域）、山口 内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策、科学技術政策、宇宙政策）、岸田 外務大臣、塩崎 厚生労働大臣、高市 総務大臣、下村 文部科学大臣、太田 国土交通大臣、望月 環境大臣、江渡 防衛大臣、竹下 復興大臣、上川 法務大臣、山谷 国家公安委員会委員長、赤澤 内閣府副大臣、大家 財務大臣政務官、佐藤 農林水産大臣政務官、加藤 内閣官房副長官、世耕 内閣官房副長官、杉田 内閣官房副長官、古谷 内閣官房副長官補

（宮沢 経済産業大臣）

- 定刻となりましたので、ただいまより、「電力需給に関する検討会合（第13回）」を開会します。
- 早速ですが、まず、私の方から「2014年度冬季の電力需給対策」について説明させていただきます。
- 資料1の1ページをご覧くださいと思います。
- この冬、すなわち12月から来年3月までの電力需給の見通しについて、専門家による検証を行った結果、①厳寒となるリスク、②直近の経済成長の伸び、③企業や家庭における節電の定着などを織り込んだ上で、いずれの管内でも電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しとなりました。
- 北海道においても予備率11.4%、予備力でいうと63万kWを確保できる見通しではありますが、北海道・本州間の地域間連系線の容量は最大60万kWであり本州からの電力融通に制約があるほか、専門家からは、予備力63万kWは苫東厚真4号機の出力70万kWにも満たない水準であり、6%の数値目標を付けた昨年同様、特段の対応を行うことが必要、との指摘がありました。
- 一方、明日（11月1日）からの北海道電力の電気料金値上げが与える影響も適切に考慮すべきとの指摘もありました。

- これらを踏まえ、この冬の電力需給対策は2ページのとおりとしたいと思います。
- まず、沖縄電力管内を除くすべての電力管内において、昨年度同様、「数値目標を伴わない」一般的な節電の協力を要請します。
- さらに、北海道電力管内については、先ほど申し上げた北海道の固有の事情を踏まえ、過去最大級の電源脱落が発生する場合でも予備率3%以上を確保できるよう、昨年同様、「計画停電回避緊急調整プログラム」、「自家発電設備の導入支援」等の多重の対策を講じて万全を期します。
- その上で、政府は、厳冬による需要の急増や、発電所の計画外停止の状況等を不断に監視し、必要に応じて、更なる追加的な需給対策を検討することとします。
- 特に北海道においては、道民の生活や経済活動への影響などを勘案し、当面数値目標付きの節電要請は行いませんが、万一のことがあれば道民の生命・安全にかかわることも踏まえ、状況に応じ、数値目標付きの節電協力要請も検討するという二段構えとしたいと思います。
- 以上の2014年度冬季の電力需給対策について本日まで出席の閣僚の皆様にご審議いただきたいと思っております。
- 以上でございますが、何かご意見はございますか。
- それでは、「2014年度冬季の電力需給対策について」を、「電力需給に関する検討会合」として決定させていただくことでよろしいでしょうか。
- ご賛同いただきましたので、「2014年度冬季の電力需給対策について」を決定させていただきます。
- 最後に、菅内閣官房長官から、ご発言いただきたいと思っております。
- その前に、プレスが入室しますので、少しお待ちください。

(菅 内閣官房長官)

- 本日は、2014年度冬季の電力需給見通しについての認識を閣僚間で共有し、この見通しを踏まえ、本検討会合において、「2014年度冬季の電力需給対策」を決定いたしました。
- 具体的には、沖縄電力管内を除く電力管内について、「数値目標を伴わない」一般的な節電の協力を要請することに加え、北海道電力管内については、寒冷地で

あり、電力需給のひっ迫が国民の生命・安全を脅かす可能性があることから、「計画停電回避緊急調整プログラム」等の多重の対策を講じます。

- その上で、厳寒による需要の急増や発電所の計画外停止の状況などをしっかりと監視し、必要に応じて、更なる追加的な需給対策を、特に北海道においては数値目標付きの節電の協力を要請することも検討することとします。
- 国民の皆様、特に北海道の皆様には、現下の電力事情に鑑み、節電へのご協力をお願いしたいと思います。
- また、関係府省庁においても自ら節電に率先して取り組むようご協力いただきたいと思います。

(宮沢 経済産業大臣)

- それでは、メディア関係者はここでご退室ください。
- 今回の配布資料はすべて公開とさせていただきます。
- 会議の内容については、会議終了後に菅内閣官房長官及び私から記者会見で概要を説明することとさせていただきます。
- それでは、これをもちまして、「電力需給に関する検討会合」を終了させていただきます。
- ありがとうございます。

以上